

直江津地区交通規制図

7月26日(火)

立入禁止 駐車場

車両通行止(自転車含む)
(26日 14:00~17:00)

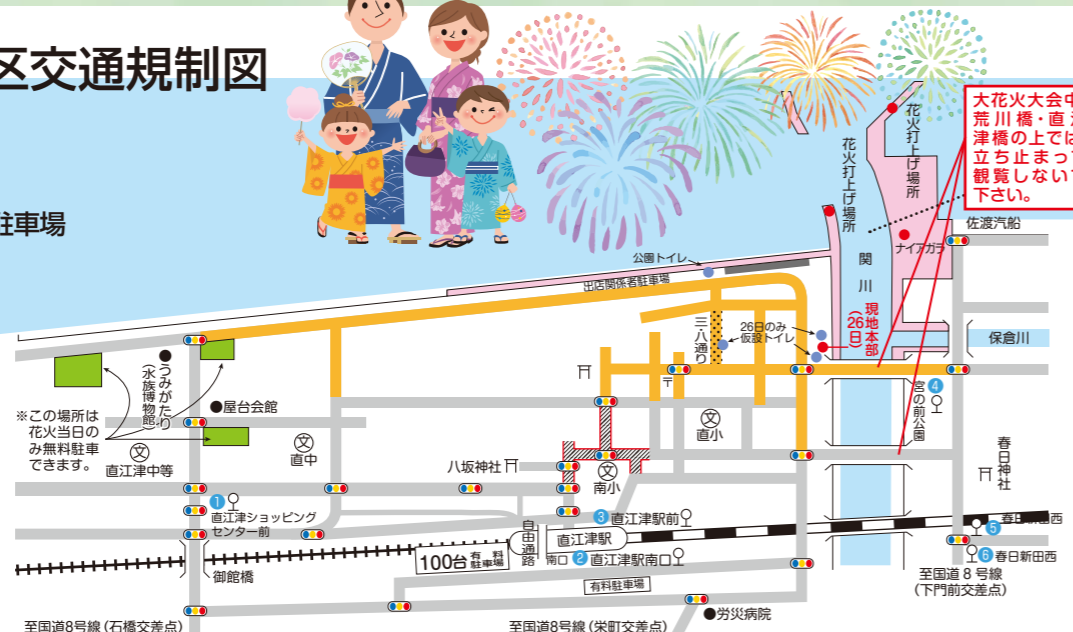
車両通行止(自転車含む)
(26日 12:00~22:00)

※花火大会が27日に順延となった場合は、
26日12:00~27日22:00まで車両通行
止めとなります。

※花火大会が30日に順延となった場合は、
同じ交通規制区間となります。

車両通行止(自転車含む)
(26日 19:00~22:00)

※花火大会が27日または30日に順延と
なった場合も、26日と同じ交通規制区間
と時間となります。



大花火大会中、
荒川橋・直江
津橋の上では、
立ち止まって
観覧しないで
下さい。

7月28日(木)・29日(金)

車両通行止(自転車含む)
(28日 18:00~21:00)

車両通行止(自転車含む)
(29日 17:30~22:45)



7月26日花火打上げ当日(雨天の場合は27日)夜間関川及び河口付近通行の船舶は必ず灯火を付けて下さい。

なお、19:30~21:30の間は警備艇以外の通行を禁止します。

※図面には明示しませんが、主要道路のすべてが「指定駐車禁止区間」となっておりますのでご注意ください。

市街部交通規制時バスのりば案内

- 直江津ショッピングセンター前 各線共通のりば
- 直江津駅南口 名立線・能生線の他、規制時間帯で次の路線が臨時停車します。
上越大通り線(福橋東・鶴の浜発着のバス)・南川線・浦川原線・
富岡線・桑取線・佐内直江津循環線
- 直江津駅前 春日山線(直江津駅発便)・教育大学線・山麓線・上越病院線のりば
- 宮の前公園 犀潟・鶴の浜・百間町方面行きのりば(上越大通り線・南川線)
- 春日新田西 福橋東・青野・浦川原方面行きのりば(直江津~浦川原線)
- 春日新田西 リージョンプラザ・富岡方面行きのりば(富岡線)

お帰りは電車で		直江津駅発		臨時列車は7月26日 のみの運転となります	
高田・新井 (妙高はねうまライン)	臨時普通列車	21:24	高田行		
	特急しらゆき8号	21:48	新井行		
	普通列車	22:22	新井行		
	臨時普通列車	23:06	新井行		
犀潟・柿崎 (信越本線下り)	普通列車	21:26	長岡行		
	臨時普通列車	21:38	長岡行		
	臨時快速列車(停車注意)	22:33	長岡行		
谷浜・名立 (日本海ひすいライン)	普通列車	21:51	泊行		
	普通列車	22:48	糸魚川行		
くびき・うらがわら(ほくほく線)	普通列車(黒井駅には停車しません)	22:23	六日町行		

会場ではこのような感染対策を実施します



ご来場の方へのお願い

- 基本的な感染防止対策をお願いします。
 - アルコールは極力お控えください。
 - 歩きながらの飲食は禁止とします。
 - 大声(の鑑賞)はお控えください。
 - マスクの着用にご協力ください。
- ただし、人との距離(2m以上を目安)が確保できる場合や、会話をほとんど行わない場合は、この限りではありません。
また、マスク着用により熱中症リスクが高まる場合は、マスクをはずすなどしてください。
- 熱中症予防として、こまめな水分補給、暑さを避けるなどの対策をお願いします。



※ご来場の際は厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」のインストール、新潟県新型コロナお知らせシステムへの登録をお願いします。

新潟県無形民俗文化財指定

「直江津・高田祇園祭の御旅所行事と屋台巡行」

第47回 上越まつり

令和4年
7.25月▶29金



高田祇園祭
7.25月▶26火

直江津祇園祭
7.26火▶29金

上越観光 Navi



お問合せ

上越まつり委員会事務局(公益社団法人上越観光コンベンション協会内) TEL.025-543-2777 <https://joetsukankonavi.jp>
高田祇園まつり奉賛会・直江津祇園祭協賛会事務局(上越商工会議所内) TEL.025-525-1185

高田 祇園祭

新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、内容を変更して実施または、中止となる場合があります。予めご了承くださいませようお願いします。

25日

●発輿祭 ●祇園みこし渡御

9:00 ~ 9:45 発輿祭 (はつよさい)【八坂神社】
 10:30 ~ 17:40 祇園みこし渡御
 18:00 ~ 18:30 御旅所還御【イレブンプラザ広場】

26日

●祇園みこし渡御 ●みこしの川下り (陸送)

9:30 ~ 17:30 祇園みこし渡御
 17:30 ~ みこし川下り
 ※本年は「陸送」で直江津へ(19:00、川原町着)

特別催事

高田祇園祭 写真展 ~平成から令和まで~

期 間 7月23日(土)~7月26日(火)

時 間 各日 10:00 ~ 18:00

会 場 ミュゼ雪小町 ギャラリー
(本町5、あすとびあ高田5階)

入場料 無料

直江津 祇園祭

26日

●幼保・小中学校マーチング ●大花火大会
●みこし渡御・御旅所宮入り ●露店 (三・八通り)

12:00 ~ 22:00 露店開設【三・八通り】 **現地本部：7/26 【荒川橋たもと】**
 14:00 ~ 16:00 マーチングバンド・まちなかコンサート **7/28 【上越信金本店前】**
【上越信金本店前】 **7/29 【なおえつ茶屋前】**
携帯 TEL.080-6523-2057
***交通規制図は右記をご覧ください。**

<主催：直江津商店連合会>

〔出演順〕

- ①直江津正調祇園囃子同好会
~ 3年ぶりの祇園祭開催を祝して、直江津正調祇園囃子 披露
- ②直江津小学校 ③なおえつ保育園 ④直江津東中学校
- ⑤直江津中学校 ⑥陸上自衛隊高田駐屯地音楽クラブ

上越ケーブルビジョン(JCV) 放送日

123ch「チャレンジキッズ」 8月13日(土)~19日(金) 10時~
 111ch「JCVスペシャル」

9月18日(日) 18:00 ~ 9月21日(水) 9:00 ~

9月22日(木) 15:00 ~ 9月24日(土) 21:00 ~

14:00 ~ 17:00 歩行者天国 <駅前商店街> ちびっ子屋台広場 他

19:00 ~ 21:00 祇園迎えばやし並びに屋台広場 (町内大型屋台参加) ...【荒川橋~中央2丁目通り】

20:00 ~ 20:45 **大花火大会**【関川河口】

(小雨決行... 風雨の場合は27日または30日に順延)

※注意 駐車場が少ないため、公共交通機関をご利用ください。

20:00 ~ 22:35 祇園みこし渡御・御旅所宮入り【荒川橋~御旅所】

上越ケーブルビジョン(JCV) 生放送

●放送日/7月26日(火) ●時 間/20:00 ~ 21:00

大花火大会、みこし渡御、各町内屋台迎え囃子の熱気をテレビ生放映しますので、
 ご視聴下さい。

27日

●祇園みこし渡御 ●町内屋台巡行
●御旅所還御祭

7:30 ~ 18:40 祇園みこし渡御【直江津各町内】
 8:00 ~ 21:00 屋台巡行【直江津各町内】
 18:00 ~ 20:00 底抜け屋台巡行【荒川町~あけぼの町内】
 18:40 ~ 19:00頃 **御旅所還御祭**【中央3丁目御旅所】



直江津 祇園祭

28日

●祇園みこし渡御 ●町内屋台巡行 ●露店 (八坂神社)
●直江津大民踊流し ●御みこし御本殿還御祭

7:30 ~ 20:15 祇園みこし渡御【直江津各町内】
 8:00 ~ 20:00 屋台巡行【直江津各町内】
 10:30 ~ 22:00 露店開設【八坂神社】
 19:00 ~ 20:30 **直江津大民踊流し**【中央1~中央2丁目】
 (小雨決行... 約500人参加)

<大民踊広場> (上越信金本店前通り)

曲 目：直江津小唄・直江津いたこ・直江津舟方節

地 方：上越市民謡協会 協力：波路会、声踊会、寿々女会

20:15 ~ 20:40頃 **御みこし御本殿還御祭**【八坂神社本殿・みこし殿】

29日

●町内屋台巡行 ●お饅米奉納 ●露店 (八坂神社)

8:00 ~ 22:30 屋台巡行【直江津各町内】
 9:00 ~ 22:00 露店開設【八坂神社】
 17:00 ~ 21:00 底抜け屋台巡行【塩浜町~八幡町内】
 18:40 ~ 18:55 底抜け屋台奉納【八坂神社】
 19:00 ~ 22:00 **お饅米奉納**【八坂神社】

- ①栄町 ②福永町 ③八幡 ④港町 ⑤東雲町
- ⑥御幸町 ⑦四ツ屋 ⑧善光寺浜 ⑨石橋一・二 ⑩本町・横町
- ⑪住吉町 ⑫荒川町 ⑬沖見町 ⑭天王町 ⑮塩浜町
- ⑯旭区 ⑰安国寺 ⑱あけぼの の各町内 (18町内)

(参加町内は変更になる場合があります)

上越ケーブルビジョン(JCV) 生放送

●放送日/7月29日(金) ●時 間/18:50 ~

各町内の熱気をテレビ生放映しますので、ご視聴下さい。



八坂神社について



文化年間(1804~1817)に八坂社(祇園社)、諏訪社、日吉社の三社を合祀し、三ヶ所神社或いは諏訪神社と称したこともありましたが、昭和3年に旧郷社に列せられ、八坂神社と称しました。三柱神社、俗称として八王子様とも言われています。八坂社(祇園社)の御祭神は須佐之男命(すさのおのみこと)であり、牛頭天王の生まれ変わりとも言われています。お妃の大市姫命と八人の王子と共に祀られるため、八王子(はっちゃん)とも呼ばれ、市場の神と言われています。諏訪社の御祭神は健甕名方命(たけみなかたのみこと)、日吉社の御祭神は大山咋命(おおやまくひのみこと)です。

直江津祇園祭の歴史について詳しくはこちら

直江津地区連合青年会ホームページ



神輿の巡幸と御旅所について



慶長19年(1614年)に藩主松平忠輝公が直江津福島城から高田城へ移ったことを機に、直江津のほとんどの社寺が高田へ移りましたが、八坂神社は移りませんでした。上越まつりの基盤となる祇園祭は歴代国司の崇敬も厚い八坂神社の祭祀で、平安時代から続く、国家安全、家運長久を願う祈願祭です。八坂神社は高田での朱印地(神社・寺院の領地として安堵された土地)を辞退する代わりに高田へ出向いて祇園祭を行うこととなり、以降、神様から御祭神にお遷りいただき直江津・高田を巡幸するという独特の祭祀が始まりました。御旅所とは、祭祀の道中に御神輿を一時的に安置する仮の御宮のことです。